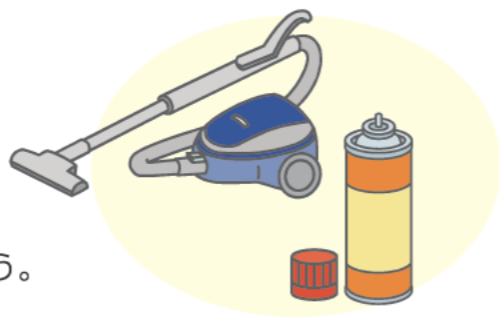


トコジラミの駆除方法

- 掃除機で吸い取り、ゴミはすぐに処分しましょう。
- トコジラミは熱に弱いので、スチームクリーナーを用いる方法(60℃で10分以上)もあります。
- 殺虫剤は用法・用量を守って使用し、効果をみましょう。
(一部、殺虫剤の効かないトコジラミもいます。)



また、くん煙剤(部屋に煙を充満させるタイプ)は、かえってトコジラミを拡散させて被害を広げる可能性があるため、使用はおすすめしていません。

駆除が困難な場合は、専門業者への依頼を検討しましょう！

トコジラミに関するQ&A

Q トコジラミは感染症を媒介するの？

A 現在のところ、感染症を媒介するという事例はありません。

Q トコジラミに刺されたら痛いのですか？

A トコジラミに刺されていてもほとんど痛みを感じることはありません。

Q トコジラミを簡単に見つけることはできるの？

A 夜になると吸血活動のために出てきますが、非常に小さく、また素早いので、数が少ないときに見つけるのは困難です。
数が増えると写真にあったような黒っぽいシミが目立つようになります。

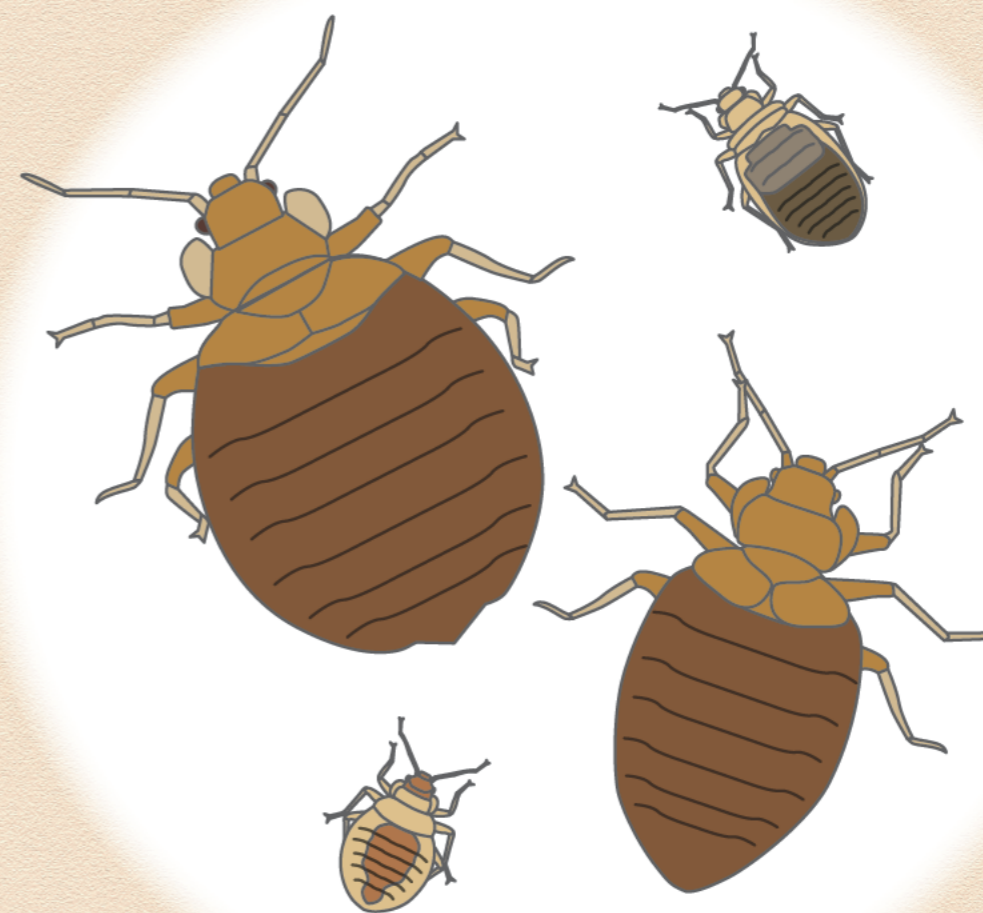
Q トコジラミを見つけたがどうすれば良い？

A お住まいの区の福祉保健センター生活衛生課でご相談をお受けしています。

福祉保健センター 生活衛生課

区	電話番号	FAX番号	区	電話番号	FAX番号	区	電話番号	FAX番号
鶴見	510-1845	510-1718	保土ヶ谷	334-6363	333-6309	青葉	978-2465	978-2423
神奈川	411-7143	411-7039	旭	954-6168	952-1504	都筑	948-2358	948-2388
西	320-8445	320-2907	磯子	750-2452	750-2548	戸塚	866-8476	866-2513
中	224-8339	681-9323	金沢	788-7873	784-4600	栄	894-6967	895-1759
南	341-1192	341-1189	港北	540-2373	540-2342	泉	800-2452	800-2516
港南	847-8445	846-5981	緑	930-2368	930-2367	瀬谷	367-5752	367-2843

トコジラミに注意！ 持ち込まない！増やさない！



トコジラミ対策は、正しい知識と 適切な対処が必要です。

トコジラミの被害は、東京オリンピック(1964年)頃を境に減少し、1970年代にはほとんどみられなくなりました。しかし、2007年ごろから次第に増加傾向となり、最近では横浜市内でも相談が増えてきています。被害が増加した原因としては、訪日外国人や帰国者による持ち込み、物資の移動による拡散などがあげられています。

トコジラミによる被害を最小限に抑えるため、早期発見と適切な駆除等の対策を実施しましょう。

トコジラミってどんな虫？

- シラミという名前がつきますが、カメムシ目に属しています。
- 成虫の大きさは5~8mm
- 卵から成虫までの期間は約40日間です。夏場では約1か月で成虫になります。
- 羽がなく、扁平・楕円形で赤褐色
- 褐色の糞(血糞)をします。
- 雌雄、幼虫、成虫、全て吸血します。
- エサはヒトや動物の血液で、主に夜間(寝ている時)に活動し、肌が露出しているところを吸血します。
- 狭い隙間に潜む習性があります。



トコジラミ(幼虫から成虫まで)

トコジラミによる被害

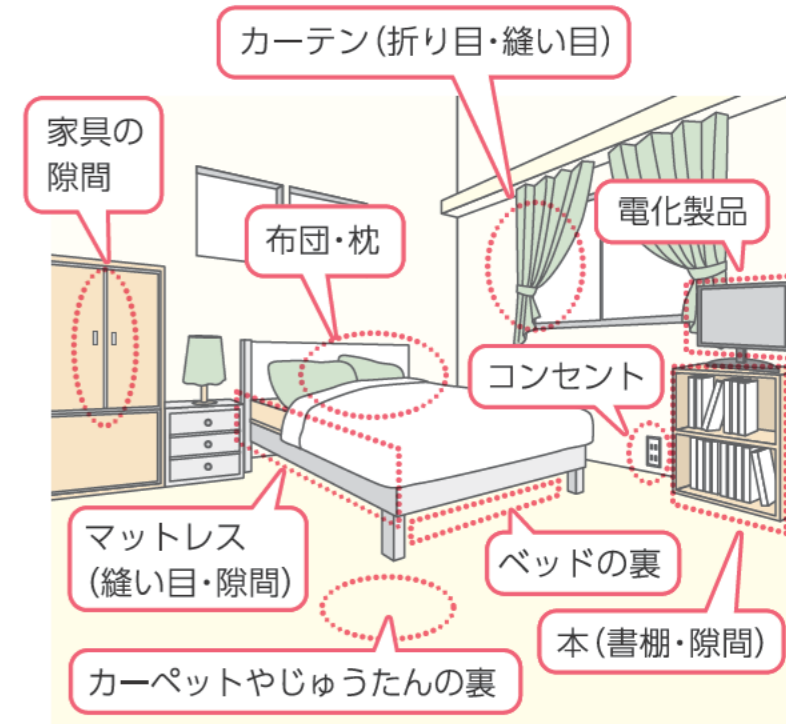
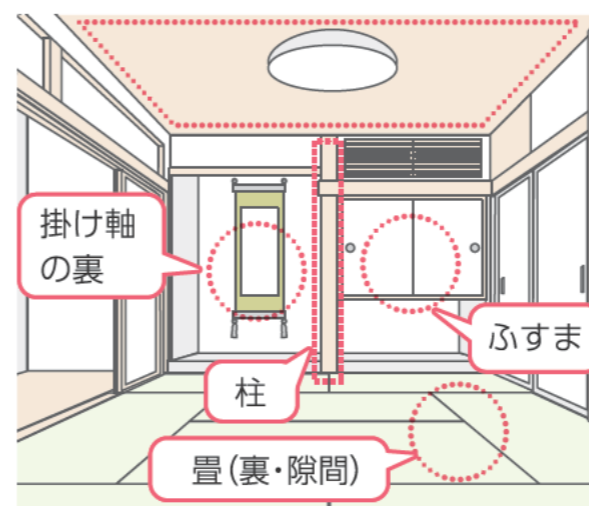
- トコジラミに吸血されるとすぐにはかゆみが出ることは少なく、繰り返し刺されることによるアレルギー反応によって、かゆみが生じます。
- 吸血時間が長く、大量の血液を吸います。
- 夜間吸血をする昆虫であるため、かゆみにより寝不足になる等の被害を受けることもあります。
- 発生してしまったトコジラミは、駆除がとても難しく、時間と費用がかかって、経済的な負担も大きくなります。
- 営業施設(旅館、公衆浴場など)では風評被害が生じるおそれもあります。



刺された痕

トコジラミの潜み場所

図にあるような場所に隠れています。



トコジラミの見つけ方

トコジラミは狭く、暗い場所を好み、昼間や明るい時は潜んでいます。夜になり部屋が暗くなると吸血のため活動します。

トコジラミが潜む場所には血糞(黒いゴマのようなもの)や、卵、脱皮殻、死骸があるため、注意して探してみましょう。



壁の隅



柱の接合部



布団の縫い目

トコジラミを持ち込まない！

- ホテル等(特に海外)での宿泊時には、部屋にトコジラミがないか確認し、荷物を床などに直接置かないようにしましょう。
- 海外への旅行や出張などで使ったバッグは内部を調べ、血糞や脱皮殻の有無を調べましょう。
- 購入した家具や本(特に中古の品)にトコジラミがないか調べましょう。

